

オオゴマダラ



手の先にオオゴマダラをのせて ハイポーズ

小さな命に学ぶこと

「おはよう」「おなかすいてるの
か?」「うんこいっぱいしたなあ」
「元気ないなあ」。これは子どもた
ちがちょうの幼虫を観察していた
時にでてきた言葉です。まるで、
友達とおしゃべりするかのよう
に、幼虫に向かって話しかけてい
る子どもたちの表情はみな真剣です。

子どもたちはこの小さな命にふ
れることで、その生態の不思議さ、
命のもつ尊さ、そして、弱さなど
を自ら学ぶことでしょう。物言わ
ぬ小さな命に深く接することによ
り、心で対話が始まります。相手
の気持ちになって考えることがで
きる。このことは、学校生活やこ
れから始まる社会生活において、
なくてはならない大切な力となり
ます。小さな命は身をもってこれ
らのことを教えてくれているのか
もしれませんね。

(文・写真)

うるま市ちようちよう愛好会
八巻 聖 (赤道小学校教諭)



羽ばたけ!! スポーツ少年団

野球

昆布アトムズ



昆布アトムズは、昭和47年に結成され、
名嘉山監督、与古田・宇良両コーチの指導の
もと、2年生から6年生までの25名が、「チー
ムワークを大切にし、好きな野球を楽しも
う!」を合言葉に、昆布区のグラウンドに
て野球を中心に活動しています。

遊びでは大声を出すのですが、試合では
なかなか声が出ず、子どもたちの内に秘め
たパワーを引き出そうと監督、コーチは気
合が入っています。

これまで、平成4年に県大会優勝、平成
4年及び平成7年には、九州ブロックスポ
ーツ少年団大会で3位に入るなど、輝かしい
成績を残しています。

これからの目標は、強豪揃いのうるまブ
ロック大会で3位以上に入賞し、県大会へ
出場することです。

試合に勝つのはもちろん、野球を通じて
友達を思いやる心と、健康な体を養って欲
しいと、監督や父母は日々成長する子ども
たちを見守っています。

野球

兼原タイガース



兼原タイガースは、今年で結成38年を迎え
る伝統あるチームです。現在部員数は、45名
で週4回、角本哲次監督、真鶴良雄、仲宗根
悟、桃原聡、當間信克コーチの指導のもと「笑
顔で、ファイトだ、好プレー、兼原タイガ
ース」を合言葉に、日々練習に励んでいます。

幸喜徹朗キャプテンを中心とした走攻守、
バランスの取れたチームです。少々おとな
しい部分もありますが、関係者に時には厳
しく、時には温かく見守られながら、子ど
もたちは日々成長しています。

これまで、平成19年に第98回、第99回うる
まブロック大会で2連覇、第99回沖縄県学童
軟式野球大会3位入賞など、輝かしい成績を
残しています。当面の目標は、県大会出場権、
そして九州大会出場権を獲得すること。

野球を通して、技術や精神面を向上させ
ることはもちろん、自分の将来を見据え、「文
武両道」知徳体、バランスのとれた子に成
長して欲しいと監督や父母は強く願ってい
ます。